

## 第 25 回福住氷まつり(氷出し)が開催されました

7月17日(海の日)、校区多世代活躍事業「福住氷まつり」が開催されました。コロナ禍においても工夫を凝らし、絶えずに続けてこられた行事は今回25回目を迎えました。復元氷室会場には、地域の方、そして遠方より古代の貯蔵庫を復元した氷室に入れた3000kgの氷がどれだけ残っているのかを楽しみに大勢の方々が来場されていました。開会式典では、辻沢正博実行委員長からの挨拶をはじめ、並河天理市長ならびにご来賓の方々からもご祝辞をいただきました。氷室神社中村友厳宮司による祈禱の後、氷室が開口されました。氷室内の氷は209kg残っており、みなさんで見学された後、子ども達が力を合わせて運びだし、大八車に載せていきました。そして、校区区長会の方々が白装束の姿でイベントが開催されている福住村「七月市」まで練り歩く風景は、遠い昔、この地から都に氷を献上されていた雰囲気となり、来場された皆さんからも大好評でした。氷が到着した「七月市」会場では、実行委員会模擬店のかき氷や焼きそば、あてものなどがあり、とても賑わっていました。福住校区では「氷の日」の一日となりました。

ふ  
れ  
あ  
い



発行  
天理市立  
福住・山田  
公民館

## 福住氷まつり×七月市

### “たくさんのご来場ありがとうございました”

高原とは思えない猛暑の中、七月市にたくさんのご来場をいただき、ありがとうございました。

まさに今、福住校区で進行中の「福住村プロジェクト」の現在地を、皆さまと少しでも共有できていればありがたいです。少し大げさに聞こえるかもしれませんが、「福住村プロジェクト」が、将来日本の中山間地を変えるモデルケースとして、日本中から注目される日も近いと感じさせてくれた七月市となりました。

プロジェクトの1つの成果として今回お披露目させていただきました福住産「里山三年晩茶」は、以下の無印良品5店舗で販売される予定となっております。お近くに寄られた際にはぜひのぞいてみてください。よろしく願い申し上げます。

- ・イオンモール大和郡山・イオンモール橿原
- ・イオンモール高の原・ならファミリー・近鉄生駒



## 福住校区人権教育推進協議会

### 2023年度総会が開催されました

7月1日(土)、福住公民館大会議室にて2023年度福住校区人権教育推進協議会総会が開催されました。

総会では、昨年度の事業・会計等報告、今年度の役員、事業計画、予算案などが承認されました。

中森均会長からは、校区のスローガンを「家族の絆・地域の絆を大切に ともに築く人権尊重のまちづくり」とし、各種団体の推進委員と連携をしながら校区の皆さんとともに人権教育推進への活動と協力に対して呼びかけられました。なお、今年度の「校区人権学習会」につきましては、11月4日(土)午後1時30分～福住公民館にて開催を予定しており、詳細につきましては決まり次第お知らせを致します。



## 「第37回福住公民館まつり」に向けて

～今回は公民館を飛び出して～



おまつり

作品展

今年度の公民館まつりにつきましては、会場を福住村にて開催される「11月市」のコーナーでの開催を予定しております。新たな試みではありますが、今後いろんな企画を盛り込みながら、日ごろの公民館活動の成果をみなさんで楽しくご覧いただけるよう実行委員会準備を進めてまいります。なお、日時や詳細につきましては決まり次第お知らせを致します。

## ～福住校区体育祭のお知らせ～

日時：9月30日(土) 午前中のみで開催予定

会場：福住小中学校 ※詳しくはチラシをご覧ください



郷土再発見 福住地方の石仏⑫

『福住氏菩提所石塔群』 中定

中定の西念寺裏山の腹に、戦国時代この地を治めていた福住氏一族の石塔群がある。

元は、西念寺裏の廃東明寺跡の小高い平地にあったのを、昭和の戦後、裏山の中腹に移している。そのため、五輪塔や宝篋印塔の組み合わせが混在している。

元和元年(1532)から慶長二十年(1615)の石塔が並んでいる。

福住氏は福住城主で、その一族の墓である。特に宗職の時代は全盛で、筒井順慶幼少の頃は後見人を務めている。

ここには『多聞院日記』に記されている天文十九年(1550)六月、産後の肥立ち悪く、亡くなった宗職の奥方の墓碑もある。



< 福住氏菩提所石塔群 >

「福住いにしえ会」

天平に“涼”を届ける～天平たなばた祭り 献上氷の再現～

8月19日(土)、平城宮跡にて開催されているイベントに福住氷まつり実行委員会が参加をされました。朱雀門前にて古代の平城宮に届けた「都祁氷室献氷祭」を再現した催事で、この夏に復元氷室から取り出した氷を称徳天皇(元 NMB48 福本愛菜さん)に献上をされました。



ふれあい俳句

兼題「ひぐらし」

ひぐらしや 淋しく戦火

まだ続く 上田真作

ひぐらしの 声おさまりて

山しずか 中尾光子

ひぐらし 鳴き声涼し

雨後の里 中西健一

悲しげに 蜩の声

縁側で聞く 神 浄子



地域の皆様へお知らせ

令和元年に第 25 回を開催した後、コロナ禍の影響を受けて開催を見送っていましたが、この度 8 月 4 日(金)に観月会実行委員会を開催し、その場をもって実行委員会を終える運びとなりました。これまでの開催にご尽力を頂きました皆様お一人お一人に良き思い出とともに感謝を申し上げます。 実行委員会一同

山田町の地域らしさをつなげていくために

今後の新たな取り組みや活動に対して「山田町と地域のグループが必要に応じて連携しながら進めていけるように」と新たに「山田町地域づくり委員会(仮)」が立ち上がりました。みなさんのご協力をお願いいたします。

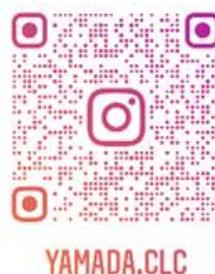
「つながる公民館」福住公民館地域づくり推進講座 旅行 ～にっぽん Zoom トラベル紀行～関東・東北

7月3日(月)、千葉県流山市にある東部公民館と開催しました。508 名離れた千葉県からは、流山市博物館の北澤さんから「千葉の観光」「新撰組」「史跡指定の古民家の利活用」などの流山市に関する様々な話に、皆さんとても興味深く聞いておられました。都心にも近く、人口増加率が全国の市で1位にも驚かされていました。福住公民館からは、「奈良県天理市の文化財」をテーマに天理市教育委員会文化財課石田さんがガイド役となり、奈良や天理の魅力を紹介していただきました。続いて21日(金)には、宮城県仙台市の宮城野区中央市民センターと開催しました。800 名離れた宮城県からは“奥州・仙台おもてなし集団 伊達武将隊”の伊達政宗さまと支倉常長さまがスクリーンに登場。お二人による「仙台名所巡り」の説明に館内が時には爆笑の渦に。そして、宮城野原案内の会による「七夕様と裏町散歩」では、素敵な仙台をご紹介します。福住公民館からは、中村友蔵さん(氷室神社宮司)により「氷」にまつわる“奈良ならではの”お話をしていただきました。9ヶ所目となる次回は、北の国“北海道苫前町”です。昨年の11月の島根県から始まり、北海道から沖縄までの各地方を巡り、通過点となる各地方達成となります。



公民館公式 Instagram “いろんなこと”を発信中

福住公民館と山田公民館では公式Instagramで、公民館の事や地域の事などを楽しい情報をタイムリーに発信しています。ぜひ一度ご覧ください。



行事予定

2日(土)山田公民館高齢者学級 「奉仕活動」

10日(日)福住公民館まつり実行委員会 第1回目 全体会議

15日(金)地域づくり推進講座(福住) にっぽんZoomトラベル紀行

30日(土)校区体育祭(福住小中学校)

8日(日)福住公民館まつり実行委員会 第2回目 全体会議

4日(土)福住校区人権学習会(福住)

※第37回福住公民館まつり(調整中)